



令和 7 年 7 月 2 日

部 署：総務部経営戦略チーム

電話番号：(082) 420-0917

国連「世界 100 都市の暮らしやすさ」 評価プロジェクトに日本代表として参加 ～市民の声を指標化し、持続可能で質の高い都市づくりへ～

東広島市は、UN-Habitat（国連人間居住計画）が主導する「Quality of Life (QoL) インデックス」策定プロジェクトに、日本の代表都市の一つとして参加しています。

世界各都市とともに生活の質に関する共通指標（グローバルレイヤー）及び地域独自の指標（ローカルレイヤー）を用い、市民の幸福度を測定・可視化し、政策形成へと生かしてまいります。

1 プロジェクトの概要

- プロジェクト名：UN-Habitat Global Quality of Life Index (QoL Index) プロジェクト
- 主 催：UN-Habitat（国連人間居住計画）
- 対 象 都 市：世界 100 都市（日本からは東広島市、横浜市、渋谷区）
- 目 的：各都市における生活の質（QoL）を測るための包括的な指標（Index）を策定し、政策立案に資するエビデンスの提供
- QoL インデックスの構造
 - ・グローバルレイヤー：世界共通の 9 分野、28+1 指標
 - ・ローカルレイヤー：各都市が自らの重点課題に基づいて策定（本市は「女性活躍」と「地域共生」）

2 活動スケジュール（東広島市）

- ・令和 7 年 6 月 3 日（火）：関係団体や関係部局によるワークショップ（KPI 案の評価）
- ・**令和 7 年 7 月 8 日（火） 13 時 30 分～ ※取材可能**
場所：東広島市役所本館 3 階（303 会議室）
内容：東広島市のローカル KPI を決定（合意形成）

3 東広島市の参加意義と今後の展望

■ 参加の背景

東広島市は、令和 7 年 3 月に第五次東広島市総合計画後期基本計画を策定し、重点テーマに「Well-being を実感できる地域共生社会の実現」を掲げ、市民一人ひとりが Well-being (幸福感) を実感できる地域共生社会の実現に向けた取組みを推進している。QoL プロジェクトへの参加は、その実現に向けて、国際基準のもとで推進する大きな契機となる。

■ 今後の効果

- ・ 国際的な視点での施策評価が可能となる
- ・ 女性活躍や地域共生など、地域特性に即した取組みを国際的に P R
- ・ 将来都市像「未来に挑戦する国際学術研究都市～住みたい、働きたい、学びたいまち、東広島～」の実現
- ・ 市民一人ひとりが Well-being (幸福感) を実感できる社会の実現

